



CARBON OFFSET AWARD

第5回 カーボン・オフセット大賞 募集要項

募集期間 平成27年(2015年)08月5日(水) ~ 平成27年(2015年)10月9日(金)

1. カーボン・オフセット大賞とは

本大賞は、温暖化対策の一手法であるカーボン・オフセットの社会全体への拡大を推進する団体である【カーボン・オフセット推進ネットワーク(通称:CO-Net)】が主催し、低炭素社会の実現に向けた優れたカーボン・オフセットを実施する団体を表彰し、国内における温暖化対策活動の推進拡大を図る事業です。

カーボン・オフセットに活用されるクレジットは、①再生可能エネルギーの導入、②エネルギー利用の効率化、③化石燃料由来のエネルギー利用の低減や④国土を覆う森林生態系の経営管理/保全など、各分野におけるGHG(温室効果ガス)の排出削減および森林吸収プロジェクトの実施から創出され、確実な削減・吸収効果を確保していることが求められます。様々なプロジェクトの実施から創出されたクレジットが『市場メカニズム』を通して流通することで、クレジット創出プロジェクトへの資金循環や更なるクレジット創出事業の拡大を資金面から支えています。この創出されたクレジットの活用こそが、カーボン・オフセットが低炭素社会の実現に向けて考案された経済的手法と言える理由です。

カーボン・オフセット大賞事業では、様々なカーボン・オフセットの取り組みを通して、世の中のグリーン化をリード/牽引する団体の『地球温暖化対策』から波及する複合的な社会貢献を奨励します。そして多様かつその具体的な取組の紹介を通じて、社会全体の『カーボン・オフセットの意義と重要性』についての理解を醸成します。また、低炭素社会実現に向けたパラダイムシフトの機会を社会全体に広く提供することを目的としています。

カーボン・オフセットの取組件数の増加による社会全体における温暖化対策の一手法としてのカーボン・オフセットの正しい理解を促し、またこの取り組みを積極的に導入していこうとする社会の機運を高めることで、将来、人類の目指す『低炭素社会の構築』に寄与することも本表彰の大きな狙いです。

2. 表彰の種類

●カーボン・オフセット大賞 環境大臣賞(1団体)、経済産業大臣賞(1団体)、農林水産大臣賞(1団体)

カーボン・オフセットの取組やその活動内容が各産業分野や社会に与える普及啓発或いは波及効果等の観点から、特に優れていると認められる取組を行う団体に提供する。具体的な各大臣賞の選定についての考え方は以下に示す通り。但し、審査委員会にて、各大臣賞の提供に該当する取組案件が見出されない場合には、その提供を見合わせることもあり得ることを申し添える。

第5回 カーボン・オフセット大賞における大臣賞の選定に係る考え方

大臣賞名省	選定基準
環境大臣賞	カーボン・オフセットの取組内容やその取組が社会に与える普及啓発あるいは波及効果等の観点(内水面や土壌、大気あるいは生物多様性といった自然環境への配慮や保全などの環境面における貢献)から、特に優れていると認められる取組を行う団体
経済産業大臣賞	カーボン・オフセットの取組内容やその取組が社会に与える普及啓発あるいは波及効果等の観点(環境と調和した事業活動の推進などの産業振興面での貢献)から、特に優れていると認められる取組を行う団体
農林水産大臣賞	カーボン・オフセットの取組内容やその取組が社会に与える普及啓発あるいは波及効果等の観点(農山村地域・社会等への経済的便益や効果、農林水産業との連携促進、地域活性化や6次産業化への拡大等の地域社会面における貢献)から、特に優れていると認められる取組を行う団体

●カーボン・オフセット大賞 優秀賞(3団体)

カーボン・オフセットの取組が各産業分野や社会に与える普及啓発或いは波及効果等の観点から、各大臣賞の提供には至らないものの、優れていると認められる取組を行う団体に優秀賞を提供する。但し、審査委員会にて、優秀賞の提供に該当する取組案件が見出されない場合には、その提供を見合わせることもあり得ることをここに申し添える。

●その他

審査委員会にて、上記各大臣賞(3団体)および優秀賞(3団体)には残念ながら該当しないものの、将来のカーボン・オフセットの普及拡大或いは社会への波及効果の比較的大きいと考えられる優れた取組が見出された場合には、【奨励賞】の授与を主催団体であるCO-Netで検討する(但し、奨励賞の授与数は現在未定)。

3. 応募要件

- ① カーボン・オフセット認証およびカーボン・ニュートラル認証・計画登録(環境省)、CFP(カーボン・フットプリント)を活用したカーボン・オフセット認証(経済産業省)の取得有無、またカーボン・オフセット宣言(環境省)への登録有無およびカーボン・オフセットで使用したクレジットの種類に関わらず、カーボン・オフセットで利用するクレジットの量が1トン(1,000kg)以上のカーボン・オフセット活動に取り組む企業、行政、民間団体、学校、協働プロジェクト運営主体などが対象です。

- ② カーボン・オフセットの取組みに使用するクレジットの種類については、日本国内におけるクレジット創出地域への資金還元や周辺地域の活性化など、国内地域貢献の推進拡大を狙う観点から、信頼性の高い J-VER (オフセット・クレジット) や J-クレジット、さらに国内クレジットを活用した取組案件を高く評価します。
- ③ 自薦、他薦は問いません(但し、他薦の場合は、応募案件について実施団体の事前了承が必要です)。
- ④ 対象となるカーボン・オフセット活動は、平成 23 年(2010 年)1 月 1 日以降にカーボン・オフセットを実施継続していた取組、または平成 23 年(2010 年)1 月 1 日以降にカーボン・オフセットを開始した取組とします。なお、活動期間の長短や開始時点は問いません。
- ⑤ 『第 1 回～第 4 回カーボン・オフセット大賞』に既に応募し、受賞いただいたカーボン・オフセットの取組であっても、今回、再応募することでより、さらに上位の賞の提供を狙うことも可能です。主催事務局では、カーボン・オフセットの活動をより社会に拡大し、その魅力を訴求する案件の応募をお待ちしております。

4. 応募方法

- ① 「第 5 回カーボン・オフセット大賞応募用紙」に必要事項を記入の上、**平成 27 年(2015 年)10 月 9 日(金)**までに下記の「カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局(CO-Net)」まで、電子ファイルの添付によるメール送信による応募、もしくは印刷した応募用紙の郵送にてご応募ください。

【応募用紙一式のダウンロード方法】

以下の URL から応募用紙一式をダウンロードしてください。

URL: <http://www.carbonoffset-network.jp/award5th/apply.html>

※ダウンロードができない場合は、事務局までご連絡ください。

応募期間: 平成 27 年(2015 年)08 月 5 日(水)～平成 27 年(2015 年)10 月 9 日(金)当日消印有効

注) 応募書類をお送りいただいた後、応募用紙の受理に係るメールを事務局より各取組案件窓口担当の方々に発信します。つきましては、事務局からの応募用紙の受理に係るメールによるお知らせがない場合には、何らかの不測の状況により事務局が受理していないことも考えられますので、念のため、事務局までご連絡の上ご確認ください。

- ② 応募単位は特定の商品・サービス又は事業単位となりますが、1 社で複数の商品やサービスをシリーズ化/企画化することでカーボン・オフセットの取組みを実施している場合、或いはシリーズでの取組みを特にアピールしたい場合にはシリーズでひとつにまとめて応募することも可能です。また、複数の企業による合同プ

プロジェクトとして、カーボン・オフセットに取り組まれている場合はプロジェクト単位でご応募ください。なお、プロジェクト単位で応募する際には、**関係者間で事前調整の上、必ず代表団体を決定いただき**、ご応募願います。

- ③ **審査は応募用紙に記載をされた内容に重点をおいて行います。**応募の際には、取組に関する追加説明資料としてパンフレットや説明書等を添付することも可能ですが、「別紙説明書記載のため省略」等とはせずに、応募用紙の各項目に従い、必要事項を簡潔にご記入ください。その際には、社会一般のよりよい理解を促すことにもご配慮頂き、専門用語の使用は極力控え、簡潔かつ平易な文書体裁を整えて頂きます様、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。また、応募用紙の掲載内容について、主催者である CO-Net 事務局より問い合わせする場合がありますので、応募用紙のオリジナルファイルについては、応募団体で保管願います。

■ 応募用紙一式の送付について

メールの添付ファイル、または郵送による2種類のご提出方法がございます。送付先は以下を参照ください。

◆ メールへの添付ファイルで応募する場合

【送付先】award@carbonoffset-network.jp

【件名】第5回CO大賞応募用紙の提出(応募団体名)

<応募書類一式>

【ファイル名】第5回CO大賞(応募団体名)

第5回カーボン・オフセット大賞応募用紙ABCD 各1部ずつ(Microsoft word)

応募用紙A: 団体/担当者に関する情報(1ページ)

応募用紙B: 案件に係る基礎情報(2ページ)

応募用紙C: 案件の概要およびアピールポイント(2ページ)

応募用紙D: 関連する図表、イラスト、写真等の提出について

◆ 郵送で応募する場合

【送付先】〒105-0003 東京都港区西新橋3-25-33 NP御成門ビル3階

一般社団法人 海外環境協力センター内 CO-Net事務局

【第5回CO大賞応募用紙在中】と朱書き願います。

<応募種類一式>

第5回カーボン・オフセット大賞応募用紙ABCD 各1部ずつ(Microsoft word)

応募用紙A: 団体/担当者に関する情報(1ページ)

応募用紙B: 案件に係る基礎情報(2ページ)

応募用紙C: 案件の概要およびアピールポイント(2ページ)

応募用紙D: 関連する図表、イラスト、写真等の提出について

注) 応募時に提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

5. 審査プロセス(1次審査/本審査)および各審査基準

応募を頂いたカーボン・オフセットの取組のうち、CO-Net事務局による1次審査を通過した取組をCO-Netの『カーボン・オフセット大賞特設ウェブサイト』に掲載します。1次審査の内容としては、平成26年(2014年)3月に環境省から発表された『我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について(指針)第2版』を踏まえた取組であるかの観点から、以下の1次審査項目の判断基準を満たす取組を1次審査通過の取組案件とします。なお、以下に掲げる認証制度の認証取得案件やカーボン・オフセット宣言への登録案件につきましては本審査に引き渡されます。

- カーボン・オフセット認証(環境省)
- カーボン・ニュートラル認証・計画登録(環境省)
- CFP(カーボン・フットプリント)を活用したカーボン・オフセット認証(経済産業省)
- カーボン・オフセット宣言(環境省)への登録

【1次審査項目について】

『応募用紙B: 案件に係る基礎情報』に記入頂いた情報から、以下の審査項目について各判断基準と照らし合わせ、応募案件がカーボン・オフセットの仕組みを活用したものであるか確認します。ただし、『我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について(指針)第2版』に定める分類のうち、「寄付型オフセット」に該当する取組案件については、②及び③の審査項目のみを確認の対象とします。

第5回カーボン・オフセット大賞 1次審査項目

審査項目	判断基準
①自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識	1. 公的なデータや信頼性の高いデータを引用していること 2. 自己活動オフセット支援であれば、利用者に対し利用者に帰属する排出対象活動および排出量を明示し相手に認識させていること
②排出削減努力の実施	GHG排出量の削減効果がある何らかの取組を実施していること。
③オフセットの手続	1. クレジットについて、以下の3点を満たすこと。 (ア) 確実な排出削減・吸収があること (イ) 温室効果ガスの吸収の場合、その持続性が確保されていること (ウ) 複数のカーボン・オフセットの取組に用いられていないこと 2. 無効化に関しては、取消もしくは償却がなされているか、又はその予定が明記されているかのいずれかとする。

【本審査項目について】

1次審査を通過した各案件を対象に、有識者・学識経験者およびご後援頂く3省庁担当官を中心としたメンバーから構成される審査委員会(非公開)にて厳正な審査を行います。本審査では、『①カーボン・オフセットの概要』、『②社会に対するアピールポイント』、『③ステークホルダーを巻き込んだカーボン・オフセット活動の普及に向けた工夫について』、『④その他、特にアピールしたいポイント』の4項目について総合的な観点から各賞の選考を行

います。各大臣賞の選考については、『第5回カーボン・オフセット大賞における大臣賞の選定に係る考え方(2ページ)』の内容に重点をおきます。

6. 事例集の作成

主催事務局では、社会一般へのカーボン・オフセットの普及促進および取組件数の拡大を図ることを目的として、皆様から応募頂いたカーボン・オフセットの案件を第2回カーボン・オフセット大賞から事例集に取りまとめています。第5回カーボン・オフセット大賞でも1次審査を通過した案件を事例集に取りまとめる予定です。

ご応募頂いた皆様の作業負担を軽減するため、応募用紙に記載頂いた内容について、ほぼそのまま事例集に取りまとめさせて頂きたいと考えています。(ただし、必要に応じて字数調整をさせていただきます。)については、別紙の『応募用紙と事例集の対応イメージ』にてご確認いただき、ご協力の程、よろしく申し上げます。また、事例集の詳細については、第4回カーボン・オフセット大賞事例集を参考になさってください。なお、事例集に掲載する最終的な体裁(文章や写真の配置)については、応募締め切り後、応募団体のご担当者様と主催事務局で何度かやり取りしながら、確定させて頂きます。

<第4回カーボン・オフセット大賞事例集 閲覧サイト>

http://www.carbonoffset-network.jp/news_conet.html?id=421

7. 第5回カーボン・オフセット大賞の表彰式までのスケジュール

<募集期間>	平成27年(2015年)8月5日～平成27年(2015年)10月9日
<1次審査>	平成27年(2015年)10月中旬 ※1次審査通過案件をウェブサイトに掲載
<本審査>	平成27年(2015年)11月上中旬
<結果発表>	平成27年(2015年)11月中下旬 ※受賞団体名をウェブサイトに掲載
<表彰式>	平成27年(2015年)12月10日～12日 ※エコプロダクツ2015にて表彰式開催予定 (いずれかの日の午前中一時間程度)

8. 主催、後援、協力

主催：カーボン・オフセット推進ネットワーク(CO-Net)

後援：環境省、経済産業省、農林水産省

協力：一般社団法人 海外環境協力センター

【受付窓口/お問合せ】

CO-Net 事務局 (担当: 松藤、河野、入山)
〒105-0003 東京都港区西新橋3-25-33 NP御成門ビル3階 一般社団法人 海外環境協力センター内
TEL: 03-5776-1223、 FAX: 03-5472-0145、 e-mail: award@carbonoffset-network.jp

